

受験番号		名前	
------	--	----	--

## 令和7年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト

### 第1次選考 答案問題（択一式）

#### 受験中の心得

- 試験時間中は、すべて係員の指示に従ってください。お互いに話をしたり、席を立ったり、そのほか、人の迷惑になるようなことをしてはいけません。
- 解答用紙が配付されたら、まず名前を記入し、受験番号等を次の〔記入例〕に従って黒くぬりつぶしてください。

〔記入例〕					
解答用紙			名前 教育 花子		
受験番号 A 9 B 8 C 7 D 6 E 5 F 0 会場 A 1 B 0 C 2 D 0 E 4 F 5					
A	1 2 3 4 5 6 7 8 9	B	1 2 3 4 5 6 7 8 9	C	1 2 3 4 5 6 7 8 9
D	1 2 3 4 5 6 7 8 9	E	1 2 3 4 5 6 7 8 9	F	1 2 3 4 5 6 7 8 9
A	1 2 3	B	1 2	C	1 3 4 5 6 7 8 9
D	1	E	1 2 3 5 6 7 8 9	F	1 2 3 4 6 7 8 9

- 答えは解答用紙に記入してください。機械が判読できず解答が無効となる場合がありますので、マークはHB、Bの鉛筆で濃く確実にぬりつぶしてください。また、受験番号等の記入ミス等、不正確な記入をした場合は解答用紙が無効になることもありますので、正確に記入してください。
- 問題はいずれも五つの答えがでていますが、そのうち最も適切と思われる答えを一つ選んで、解答用紙の問題番号の右にある五つの数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。

〔解答例〕					
1 日本の首都はどこか。1～5から一つ選べ。					
1 京都 2 奈良 3 東京 4 名古屋 5 大阪					
この場合、正答は「3 東京」なので、解答用紙の問題番号1の右横に並んでいる③を黒くぬりつぶしてください。					
1 ① ② ③ ④ ⑤					

- 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムでよく消してください。
- 問題は1～30まであります。
  - 社会人経験者特例、または講師等経験者特例に該当する受験者は、16～30の問題のみ解答してください。それ以外の問題を解答しても採点はしません。
  - 特例なしの受験者は、30問全てを解答してください。
- 試験時間は、特例なしの受験者は90分、社会人経験者特例、または講師等経験者特例に該当する受験者は70分です。
- 試験開始から試験終了まで、退室できません。
- 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 計算を必要とする場合は、問題集の余白を利用してください。
- そのほか、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。



**I** 次の各文は、平成29年3月に文部科学省から示された小学校学習指導要領「総則」の中の、「第4 児童の発達の支援」の「I 児童の発達を支える指導の充実」に関する記述の一部である。空欄A～Cに、あとのア～カのいずれかの語句を入れてこれらの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。I～5から一つ選べ。

- ・ 児童が、自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、**A** を図っていくことができるよう、児童理解を深め、学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図ること。
- ・ 児童が、**B** を見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としつつ各教科等の特質に応じて、**C** の充実を図ること。

- |                           |
|---------------------------|
| ア 心身の調和のとれた発達             |
| イ 現在及び将来における自己実現          |
| ウ 学ぶことと自己の将来とのつながり        |
| エ 中学校以降の教育や生涯にわたる学習とのつながり |
| オ 道徳教育                    |
| カ キャリア教育                  |

	A	B	C
1	イ	ウ	カ
2	イ	エ	オ
3	ア	ウ	カ
4	ア	エ	カ
5	ア	ウ	オ

**2** 次の各文のうち、「障害のある子供の教育支援の手引」（令和3年6月 文部科学省）の中の、就学に関する事前の相談・支援の実施に当たっての留意点に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 就学に関する事前の相談・支援として、様々な活動が早い時期から用意され、提供されることを、本人及び保護者に対して事前に周知すること。
- 2 就学先となる学校や学びの場の検討に当たっては、子供一人一人の教育的ニーズが最も重要であることについて、保護者の理解が深まるよう、丁寧な説明を心がけ、子供の健康、学習、発達、成長という観点を最優先する立場で話し合いに臨むことができるようすること。
- 3 一連の就学先となる学校や学びの場の検討のプロセスにおいて、本人及び保護者の意向は可能な限り尊重されることを伝え、保護者が安心して相談に臨むことができるようすること。
- 4 本人や保護者が、正確な情報を得て理解した上で就学に関する事前の相談・支援の活動に臨むことができるよう、適時・適切な情報提供、きめ細かい配慮と工夫に努めること。
- 5 就学先となる学校や学びの場は固定的ではないものの、就学先決定後の転学や学びの場の変更希望に柔軟に対応することは困難であることを伝えること。

**3** 次の各文は、「こども基本法」の中の、こども施策についての基本理念に関する条文の一部であるが、下線部については誤りの含まれているものがある。条文として下線部が誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 全てのこどもについて、個人として尊重され、その基本的人権が保障されるとともに、差別的取扱いを受けることがないようにすること。
- 2 全てのこどもについて、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され保護されること、その健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉に係る権利が等しく保障されるとともに、教育基本法（平成十八年法律第百二十号）の精神にのっとり教育を受ける機会が等しく与えられること。
- 3 全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、自己に直接関係する全ての事項に關して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。
- 4 全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮されること。
- 5 こどもの養育については、家庭を基本として行われ、国及び地方公共団体が第一義的責任を有するとの認識の下、これらの者に対してこどもの養育に関し十分な支援を行うとともに、家庭での養育が困難なこどもにはできる限り家庭と同様の養育環境を確保することにより、こどもが心身ともに健やかに育成されること。

- 4** 次の各文は、「部落差別の解消の推進に関する法律」の条文または条文の一部である。空欄A～Dに、あとのア～クのいずれかの語句を入れてこれらの条文または条文の一部を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

第一条 この法律は、現在もなお部落差別が存在するとともに、A の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、全ての国民に基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念にのっとり、部落差別は許されないものであるとの認識の下にこれを解消することが重要な課題であることに鑑み、部落差別の解消に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、B 等について定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現することを目的とする。

第五条 国は、部落差別を解消するため、C を行うものとする。

第六条 国は、部落差別の解消に関する施策の実施に資するため、地方公共団体の協力を得て、D を行うものとする。

ア グローバル化	イ 情報化
ウ 相談体制の充実	エ 地域の状況に応じた施策の実施
オ 情報の収集、整理及び提供	カ 必要な教育及び啓発
キ 部落差別の実態に係る調査	ク 社会的障壁の除去

- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   | A | B | C | D |
| 1 | イ | ウ | カ | キ |
| 2 | ア | ウ | カ | ク |
| 3 | イ | ウ | オ | キ |
| 4 | ア | エ | オ | ク |
| 5 | ア | エ | オ | キ |

**5** 次の各文のうち、「誰一人取り残さない学びの保障に向けた不登校対策について（通知）」（令和5年3月 文部科学省）の中の、不登校児童生徒が学びたいと思った時に学べる環境の整備に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 各都道府県においては、自ら不登校特例校を設置するほか、域内の市町村において不登校特例校の設置に向けた意向があった場合の相談・支援や、市町村間の連絡・調整など域内全体の不登校児童生徒を支援できるよう、広域の地方公共団体として積極的な役割を果たすことが求められる。
- 2 教育支援センターには、不登校児童生徒本人への支援に留まらず、その保護者が必要とする相談場所や保護者の会等の情報提供や、域内の様々な学びの場や居場所につながることができるようにするための支援等を行うことが期待される。
- 3 いじめや教員による体罰や暴言等の不適切な言動や指導が不登校の原因となっている場合、こうした問題の解決に真剣に取り組んだ上で、適切な教育的配慮の下に学級替えや転校の措置を活用することも可能であり、児童生徒又はその保護者が希望する場合には丁寧な相談を行うことが求められる。
- 4 自分の学級に入りづらい児童生徒については、学校内に、落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習・生活できる環境があれば、学習の遅れやそれに基づく不安も解消され、早期に学習や進学に関する意欲を回復しやすい効果が期待されるため、各学校において、校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム等）を設置することが望まれる。
- 5 不登校により自分の教室で授業を受けられない場合であっても、自宅等で1人1台端末等を用いて配信された教室の授業を受講する等の支援により、学習の遅れを取り戻すことが期待されるが、当該不登校児童生徒については学習評価を行わない。

**6** 次の各文のうち、「学校教育情報化推進計画」（令和4年12月 文部科学省）の中の、「2. 学校教育の情報化に関する基本的な方針」に関する記述の内容として誤っているものはどれか。  
1～5から一つ選べ。

- 1 情報活用能力の着実な育成のためには、情報活用能力の育成状況について教育委員会が正確に把握できるようにすると同時に、各学校が情報活用能力育成の観点からカリキュラム・マネジメントを行うことが求められる。
- 2 ICTの活用により学習指導要領を着実に実施し、学校教育の質の向上につなげるためには、各学校におけるカリキュラム・マネジメントを充実させつつ、全ての教師が各教科等において育成を目指す資質・能力等を把握した上で、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かしていくことが重要である。
- 3 学習の過程のあらゆる局面においてICTを活用するのではなく、特定の教科等や場面においてICTの特性を最大限に生かして活用することが重要であり、国が参考となる事例を広く周知することなどを通じて、ICTの活用イメージを具体的に共有していくことが求められている。また、活用が進んでいない地域や学校に対する個別のサポートが必要である。
- 4 情報モラルも含めた情報活用能力を各教科等の指導の中で育成するとともに、子供たちにICT端末の適切な扱い方や使用のルールを指導し、保護者等とも共通理解を図ることが重要である。
- 5 子供たちが授業のみならず、家庭等でも日常的にICT端末を活用した学習をする機会が増えていくと考えられることから、視力をはじめ、ICT機器を使用することによる児童生徒の健康面への影響について配慮することが必要である。

7 次の各文のうち、「第4期教育振興基本計画（令和5年6月閣議決定）」の中の、日本社会に根差したウェルビーイングの向上に関する記述の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

- A ウェルビーイングの捉え方は国や地域の文化的・社会的背景により異なり得るものであり、一人一人の置かれた状況によっても多様なウェルビーイングの求め方があり得る。すなわち、ウェルビーイングの実現とは、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなることであり、教育を通じて日本社会に根差したウェルビーイングの向上を図っていくことが求められる。
- B ウェルビーイングの国際的な比較調査においては、自尊感情や自己効力感が高いことが人生の幸福をもたらすとの考え方が強調されており、これは利他性、協働性、社会貢献意識など、人とのつながり・関係性に基づく要素（協調的要素）を重視する欧米的な文化的価値観に基づく側面がある。同調査によると日本を含むアジアの文化圏の子供や成人のウェルビーイングは低いとの傾向が報告されることがあるが、我が国においては個人が獲得・達成する能力や状態に基づくウェルビーイング（獲得的要素）が人々のウェルビーイングにとって重要な意味を有している。
- C 日本社会に根差したウェルビーイングの要素としては、「幸福感（現在と将来、自分と周りの他者）」、「学校や地域でのつながり」、「利他性」、「自己肯定感」などが挙げられる。これらを、教育を通じて向上させていくことが重要であり、その結果として特に子供たちの主観的な認識が変化したかについてエビデンスを収集していくことが求められる。
- D ウェルビーイングと学力は対立的に捉えるのではなく、個人のウェルビーイングを支える要素として学力や学習環境、家庭環境、地域とのつながりなどがあり、それらの環境整備のための施策を講じていくという視点が重要である。また、社会情動的スキルやいわゆる非認知能力を育成する視点も重要である。さらに、個人のウェルビーイングを優先して組織や社会を犠牲にするのではなく、組織や社会の秩序がまず尊重されるという前提に立つことが必要である。

	A	B	C	D
1	×	×	○	○
2	○	×	○	×
3	○	○	×	×
4	×	○	×	○
5	○	×	×	○

- 8** 次の各文は、発達理論を提唱した人物とその理論に関する記述である。空欄A～Cに、あとのA～Cのいずれかの人名を入れてこれらの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

- ・ A は、教育とは、発達の最近接領域に働きかけることによって、「潜在的な発達可能水準」であったものを「現時点での発達水準」に変えることだという理論を提唱した。子どもにはある課題を独力で解決できる水準があるが、その上には大人からヒントや援助が与えられれば解決できる水準があり、これら二つの水準の間の領域を発達の最近接領域と呼ぶ。
- ・ B は、精神分析的自我心理学に社会・文化的な要因を加えて、人間の歴史的存在としての側面を強調し、社会との相互作用において自我あるいは自己の発達をとらえようという心理社会的発達理論を提唱した。B によるアイデンティティおよびモラトリアムの概念は、精神分析学の枠を超えて、現代人の心理的発達を検討する上で不可欠の心理学用語となっている。
- ・ C は、主に幼少期における養育者などとの関係性、ことにアタッチメントが、人間の生涯にわたるパーソナリティや社会的適応性などにいかに影響を及ぼすかを問うアタッチメント理論を提唱した。アタッチメントとは、危機的な状況に際して恐れや不安などの負の情動を経験したときに、特定対象との近接を求め、またこれを維持しようとする生物個体の傾性だとしている。

ア ヴィゴツキー (Vygotsky, Lev Semenovich)
イ マズロー (Maslow, Abraham Harold)
ウ エリクソン (Erikson, Erik Homberger)
エ マーラー (Mahler, Margaret Schoenberger)
オ ハヴィガースト (Havighurst, Robert James)
カ ボウルビィ (Bowlby, John)

	A	B	C
1	ア	ウ	オ
2	ア	ウ	カ
3	ア	エ	カ
4	イ	ウ	カ
5	イ	エ	オ

9

次の各文のうち、「子どもの自殺対策緊急強化プラン」（令和5年6月　子どもの自殺対策に関する関係省庁連絡会議）の中の、「3. 取り組むべき施策」及び「4. 子どもの自殺対策に関する関係省庁の連携及び体制強化」に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 小中高等学校において、学習指導要領に基づき、心身の機能の発達や、不安、悩み、ストレスへの対処、精神疾患の予防と回復など、「心の健康」に関する内容について、発達段階に応じて系統性をもって指導する。
- 2 子どもの自殺は長期休暇の開始前に増加する傾向があることから、6月と2月に実施される集中的な啓発活動・自殺予防週間・自殺対策強化月間において、関係省庁が連携して、子どもの自殺対策に向け、子どもに届くような広報に取り組む。
- 3 SOSの出し方に関する教育を含む自殺予防教育について、各教科等の授業等において、地域の保健師等も活用しつつ、すべての児童生徒が、「SOSの出し方に関する教育」を年1回受けられるよう全国の教育委員会等に周知するとともに、学校が行うSOSの出し方に関する教育を含む自殺予防教育のモデル構築や啓発資料を国において作成・周知を行う。
- 4 学校において、児童生徒等の自殺又は自殺の疑いのある事案について、学校が持つ情報の整理等の基本調査を行い、自殺の背景に学校生活に関する要素があると考えられる場合や、遺族の要望がある場合には、学校又は学校の設置者が再発防止を検討するための第三者を主体としたより詳細な調査を行う。
- 5 子どもたちに「命を大切にすること」や「みんなと仲良くすること」を伝えることで、子ども自身が様々な権利の享有主体であることを認識し、子どもの気付きを促すとともに、互いの違いを認め合い、尊重することの重要性について理解を深めてもらうことを目的として、人権教室、全国中学生人権作文コンテスト、「人権の花運動」といった活動や啓発冊子の配布・動画の配信等の人権啓発活動を実施する。

**10** 次の各文のうち、「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」（令和3年1月 中央教育審議会）の中の、特別支援教育を担う教師の専門性向上に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 目の前の子供の障害の状態等により、障害による学習上又は生活上の困難さが異なることを理解し、個に応じた分かりやすい指導内容や指導方法の工夫を検討し、子供が意欲的に課題に取り組めるようにすることが重要である。その際、困難さに対する配慮等が明確にならない場合などは、専門的な助言又は援助を要請したりするなどして、主体的に問題を解決していくことができる資質や能力が求められる。
- 2 特別支援学級や通級による指導の担当教師には、通常の教育課程に係る専門性を基盤として、実際に指導に当たる上で必要な、特別な教育課程の編成方法や、個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成方法、障害の特性等に応じた指導方法、自立活動を実践する力、障害のある児童生徒の保護者支援の方法、関係者間との連携の方法等に関する専門性の習得が求められる。
- 3 児童生徒の実態に応じて教育課程が異なる場合のある特別支援学級では、各教科等での目標が異なる児童生徒を同時に指導する実践力が求められるため、各学校の特別支援学級や通級による指導を担当する教師については、オンラインではなく対面による体系的かつ効果的な研修を実施することが望まれる。
- 4 多様な実態の子供の指導を行うため、特別支援学校の教師には、障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を十分把握して、これを各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能の習得や、学校内外の専門家等とも連携しながら専門的な知見を活用して指導に当たる能力が必要である。
- 5 障害者権利条約第24条において示されている通り、盲ろうの障害に関し、最も適切な教育が行われるべきことが求められているが、実際に盲ろうの障害を有する子供は、情報の入力や出力の観点から補完関係にある視覚と聴覚の両方に障害があるため、盲ろうの障害の独自性に合わせた指導事例の収集や、指導や支援のポイントの整理等を進めるなど、専門性の高い教師の育成を支えていく必要がある。

II 次の各文は、わが国の近代教育制度に関する記述である。A～Dのできごとを古い順に並べ替えた場合、その並べ方として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

- A 教育行政の一部を地方に委任することを基本の方策とする教育令が公布された。これにより教科内容と民衆生活との分離、地方財政の軽視などの弊害を是正し、地方の実情を重視しようという立場から、地方当局に教育行政権限が与えられた。
- B 小学校令において尋常小学校を義務制とすることが明確に規定され、はじめて就学の義務が明らかにされた。当時は就学率が50%に達していなかったため、半日学校で三年の簡易科を設けることによって、小学校教育の普及を図った。
- C 日本最初の全国規模での施行を目指した教育制度法令である学制が公布された。学校制度を実施するための機構として学区制を採用し、大学、中学校、小学校の設置について、全国を8つの大学区に分け、1大学区に32中学区、1中学区に210小学区を設けることとした。
- D 全国の諸学校をすべて統轄する機関として文部省が設置された。文部省は全国の学校を統轄したばかりでなく、積極的に国民を教育する責任を果たさなければならないとされ、諸学校の普及を基礎とし、さらに欧米諸国 の教育制度を参照してわが国の学校教育制度を創始することとなった。

- 1 D → C → A → B  
2 A → D → B → C  
3 C → D → A → B  
4 C → A → D → B  
5 D → A → B → C

**[12]** 次の各文のうち、「生徒指導提要（改訂版）」（令和4年12月 文部科学省）の中の、「性的マイノリティ」に関する課題と対応に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 学校においては、日頃から児童生徒が相談しやすい環境を整えていくことが望まれる。そのためには、まず教職員自身が理解を深めるとともに、心ない言動を慎むことはもちろん、見た目裏に潜む可能性を想像できる人権感覚を身に付けていくことが求められる。
- 2 教職員間の情報共有に当たっては、児童生徒自身が可能な限り秘匿しておきたい場合があることなどに留意が必要である。一方で、学校として効果的な対応を進めるためには、教職員間で情報共有し組織で対応することは欠かせないことから、当事者である児童生徒やその保護者に対し、情報を共有する意図を十分に説明・相談し理解を得る働きかけも忘れてはならない。
- 3 「性的マイノリティ」とされる児童生徒が求める支援は、当該児童生徒が有する違和感の強弱などに応じて様々であるが、こうした違和感は成長しても変動がないものとされていることから、学校は、児童生徒の状況などに応じた継続的な支援を行うことが必要である。
- 4 保護者が、その子供の性同一性に関する悩みや不安などを受容している場合は、学校と保護者が緊密に連携しながら支援を進めることが必要である。保護者が受容していない場合にも、学校における児童生徒の悩みや不安を軽減し問題行動の未然防止などを進めることを目的として、保護者と十分に話し合い、支援を行っていくことが考えられる。
- 5 医療機関との連携に当たっては、当事者である児童生徒や保護者の意向を踏まえることが原則であるが、当事者である児童生徒や保護者の同意が得られない場合でも、具体的な個人情報に関連しない範囲で一般的な助言を受けることはその後の有効な支援に結び付く。

【13】次の各文のうち、「いじめ問題への的確な対応に向けた警察との連携等の徹底について（通知）」（令和5年2月 文部科学省）の中の、いじめ対応における児童生徒への指導・支援の充実と保護者への普及啓発に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 被害児童生徒から事実関係の聴取を行う際には、被害児童生徒にも責任があるという考え方はあってはならず、「あなたが悪いのではない」ことをはっきりと伝えるなど、自尊感情を高めるよう留意する。学校は、被害児童生徒に対して出席停止制度を活用したり、状況に応じて別室において指導したりして、被害児童生徒が安心して学習その他の活動に取り組むことができる環境の確保を図ること。
- 2 加害児童生徒に対しては、いじめを行う背景として、心理的ストレス、集団内の異質なものへの嫌悪感情などが考えられ、いじめと疑われる事案については、関係者へのヒアリング等を通して適切に状況確認を行うとともに、こうした加害行為の背景や当該児童生徒が抱える課題についてスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーと連携して、適切なアセスメントを行いつつ、教育的配慮の下、毅然とした態度で指導・対応を行い、自らの行為を反省させることが必要である。
- 3 学校及び学校の設置者は、全ての児童生徒を対象に、いじめに向かわせないための未然防止の取組として、いじめの防止に係る実践的活動に取り組むこと。また、児童生徒のいじめ問題に係る理解を深める観点から、学校は、「いじめ防止対策基本方針」について見直しなどを行う際に、児童生徒も参画して行うことが望ましいと考えられる。
- 4 被害児童生徒の保護者に対しては、いじめの事実が確認された場合、家庭訪問等により、その日のうちに事実関係を伝えるとともに、被害児童生徒を徹底して守り通すことを伝え、できる限り不安を除去し、学校の今後の対応について合意形成を図る。
- 5 加害児童生徒の保護者については、直近の調査結果において、いじめの事実について保護者への報告を行っていない事案が半数以上にのぼることから、学校は、迅速に保護者に連絡し、いじめの事実を正確に説明すること。加害児童生徒への指導支援においては、保護者の協力が不可欠であり、学校と保護者が協働で、成長支援という視点を持ちながら当該児童生徒への指導支援を行う。

**[14]** 教員が児童生徒に体罰を加えることは、法律で禁止されている。また、指導と称した教員の行き過ぎた行為は、児童生徒の心身に深刻な悪影響を与え、教員等及び学校への信用を失墜させる行為であり、許されるものではない。

次のア～エには、教諭の不適切な行為が含まれているものがある。不適切な行為が含まれているものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

ア A教諭は、小学校で学級担任をしており、児童の学習意欲や学習習慣を高める目的で毎日宿題を出していた。ところが、クラスの中で児童Eだけが毎回宿題を提出しないため、A教諭は給食の時間の開始時に児童Eを別室に呼び出し、事情を聴いた。A教諭が児童Eへの指導を終えたのは、午後の授業が始まる直前であったため、児童Eは給食を食べることができずに午後の授業を受け、そのまま帰宅した。

イ B教諭は、自らが顧問をしている部活動の練習中に、部員Fを呼び寄せて厳しく指導し、気持ちを奮い立たせるために、部員Fの背中を平手で強く叩き、練習に戻した。Fを含む部員たちは、その行為を「気合いを入れてもらうための行為」として肯定的に受け止めており、B教諭は保護者からも「子どもたちを厳しく指導してください。」と言われていた。

ウ C教諭は、授業中に生徒Gが私的にスマートフォンを使用しているところを見つけたため、スマートフォンを渡すよう求めたが、生徒Gはその指示に従わなかった。そのため、C教諭は、生徒Gの手を強くひねってスマートフォンを取り上げた。なお、C教諭の学校の校則では、授業中に私的な目的でスマートフォンを使用することが禁止されており、教員がその行為を確認した場合は、学校が預かり保護者に返却することになっていた。

エ D教諭は、生徒指導の担当として昼休みに校内を巡回した際、生徒Hが生徒Iに一方的に暴力を振るっている場面に出くわした。D教諭は、生徒Hに対して、制止しながらやめるよう声をかけたが、言うことを聞かなかったため、生徒Iの身に危険が及ぶと判断し、生徒Hの両肩をつかんで二人を引き離した。

- 1 ア イ エ
- 2 イ ウ エ
- 3 ア イ ウ
- 4 ア ウ エ
- 5 ア イ ウ エ

**[15]** 学校職場に勤務する職員は、その職の信用を傷つけ、又は職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。これは、職員の地位の特殊性に基づき、職員には、一般の国民以上に厳しい、かつ、高度の行為規範に従うことを要求し、こうした規範を倫理規範にとどめることなく、法律上の規範として地方公務員法第33条に定められているものである。

次のア～エには、教諭の不適切な行為が含まれているものがある。不適切な行為が含まれているものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

ア A教諭は、校区で開催されるお祭りに参加し、保護者会が出していたお店をボランティアスタッフとして無償で手伝った。ところが、お店の売上が予想以上に多かったことから、手伝った人たち全員に売上金の一部が配られることになり、A教諭は、出店責任者であった保護者Eから、売上金の一部である1万円を受け取った。A教諭は、後日そのお金でノートを購入し、担任しているクラス全員に無料で配付した。

イ B教諭は、勤務している学校の倉庫を整理していた際に、使用されていない備品を見つけた。同僚Fに、その備品について尋ねてみると、ここ5年は使用されていないことがわかった。そこで、B教諭は、その備品をリサイクルショップに持ち込んで売却した後、その代金を使って別の物品を購入し、職員室で他の教員とともに使用した。

ウ C教諭は、帰宅途中に、勤務している学校において発注実績のある教材教具の販売業者Gに出会い、立ち話をしていたところ、一緒に食事に行くことになった。業者Gとの食事を終え、C教諭が会計をしようとすると、支払いは全て業者Gが済ませてくれていたことがわかったので、業者Gにお礼を言って帰宅した。

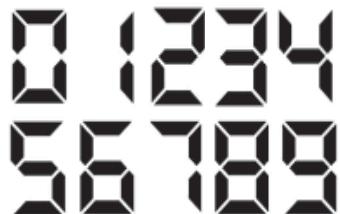
エ D教諭は、学習の遅れがちな生徒や希望する生徒を対象として、放課後に個別の補習授業を行っていた。そのような中、D教諭は、補習授業に参加していた生徒Hから、直接学習に関する質問をしたいという理由で連絡先を聞かれ、個人のSNS上でやり取りをするようになった。その後、学習に関するやり取りだけでなく、それぞれの恋愛に関する話など、指導に関係のない私的なやり取りもするようになった。

- 1 ア イ ウ
- 2 イ ウ エ
- 3 ア イ エ
- 4 ア ウ エ
- 5 ア イ ウ エ

**[16]** 7セグメントディスプレイは、下図のように七つのセグメントから構成されており、個々のセグメントが点灯したり消灯したりすることで、0～9のアラビア数字を表示する。7セグメントディスプレイで表された数字は、デジタル数字と呼ばれる。

ここにデジタル数字で時刻が表される時計があり、24時間が00時00分から23時59分で繰り返し表示されている。この時計のセグメントが最も多く点灯し表示されているとき、その総セグメント数はいくらか。1～5から一つ選べ。ただし、総セグメント数とは、例のように一度に表示される四つの数字のセグメントの合計を意味し、時分の間の：(コロン)は考えないものとする。

図



例

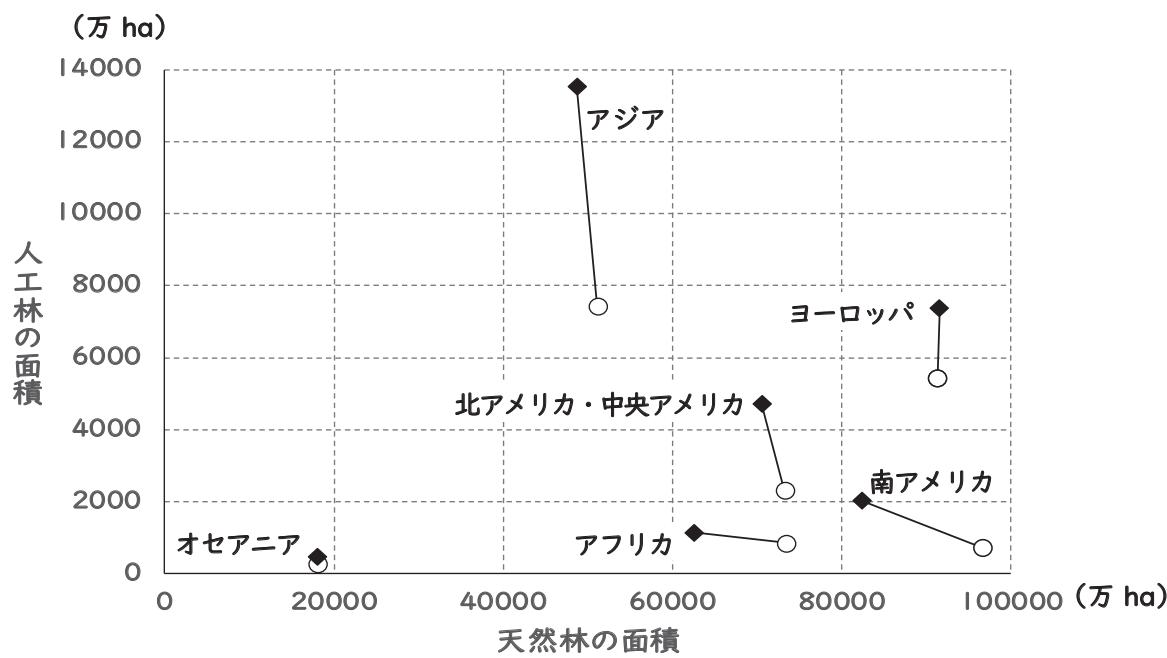


07時15分の場合 総セグメント数 = 16

- |   |    |
|---|----|
| 1 | 24 |
| 2 | 25 |
| 3 | 26 |
| 4 | 27 |
| 5 | 28 |

17

次の図は、1990年と2020年における世界の各地域の天然林の面積及び人工林の面積を示したものである。あとのア～エについて、この図から読み取れることとして、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。



(国際連合食糧農業機関「Global Forest Resources Assessment 2020」より作成)

- ア 図に示されたすべての地域において、1990年から2020年にかけて、天然林の面積は増加し、人工林の面積は減少している。
- イ 図に示された各地域のうち、1990年から2020年にかけて、最も天然林の面積の減少量が大きいのは南アメリカであり、最も人工林の増加量が大きいのはアジアである。
- ウ 図に示された各地域について、天然林の面積が大きい上位3地域の順位は、1990年と2020年では異なっている。
- エ 図に示された各地域のうち、アジアでは、天然林・人工林を合計した面積が1990年から2020年にかけて1.5倍以上に増加している。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	×	○
2	○	×	○	×
3	×	○	○	×
4	×	○	×	○
5	○	×	×	×

**[18]** 次のA～Eのことわざを説明している文を、それぞれあとのア～オから選ぶ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

A : When in Rome, do as the Romans do.

B : Haste makes waste.

C : The early bird catches the worm.

D : Don't count your chickens before they hatch.

E : It's no use crying over spilled milk.

ア : We should not make plans that depend on something good happening before we know that it has actually happened.

イ : One should adapt to the customs and behavior of the local people when visiting or living in a foreign place.

ウ : We should not worry about something that has already happened because we cannot change the past.

エ : We have an advantage if we do something before anyone else.

オ : Doing something too quickly causes mistakes that result in a loss of time, effort, materials, etc.

	A	B	C	D	E
1	ア	イ	エ	ウ	オ
2	イ	エ	ア	オ	ウ
3	ア	エ	オ	ウ	イ
4	イ	オ	エ	ア	ウ
5	エ	イ	ウ	ア	オ

19

Aさんは、家から図書館まで歩いて行くことにした。途中には公園があり、家から公園までは上り坂で、公園から図書館までは下り坂である。また、帰りも同じ経路をたどって家まで帰ってきた。

行きも帰りも、上り坂は毎分60mの速さで歩き、下り坂は毎分90mの速さで歩いたところ、家から図書館に行くときにかかった時間は、図書館から家に帰る時間より5分多くかかった。家から公園までの距離と公園から図書館までの距離について言えることをまとめた次の文の空欄に当てはまる言葉はどれか。1～5から一つ選べ。ただし、上り坂を歩く場合も下り坂を歩く場合も、それぞれ常に一定の速さで歩き続けたものとする。

家から公園までの距離の方が、公園から図書館までの距離より、  。

- 1 600m短い
- 2 900m短い
- 3 600m長い
- 4 900m長い
- 5 1200m長い

- 20** 次の文章の空欄A・Bに当てはまる語句を入れて、この文章を完成させる場合、最も適切な組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『新潮日本古典集成／新装版／古今著聞集上』より』  
株式会社新潮社

2—4ページ

	A	B
1	み	子
2	み	亥
3	え	亥
4	ゐ	巳
5	ゐ	子

- 21** 次の表は、わが国の2020（令和2）年における世帯の種類と各世帯数を示している。また、図1は1980（昭和55）年から2020年までにおける一般世帯数及び一般世帯の平均世帯人員を、図2は1980年から2020年までにおける一般世帯の家族類型別世帯数の割合を示している。あとア～エについて、表、図1、図2からいえることとして、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

表 世帯の種類と各世帯数（2020年）

総世帯 55,830,154			
一般世帯 55,704,949		施設等の世帯 125,205	
単独世帯 21,151,042			
普通世帯 54,634,372	準世帯 1,195,782		
*居住と生計を共にしている人の集まり	*一戸を構えて住んでいる単身者	*間借り・下宿などの単身者 *会社などの独身寮の単身者	*寮・寄宿舎の学生 *病院・療養所の入院者 *社会施設の入所者 *自衛隊の営舎内居住者 *矯正施設の入居者 *その他

図1 一般世帯数及び一般世帯の平均世帯人員

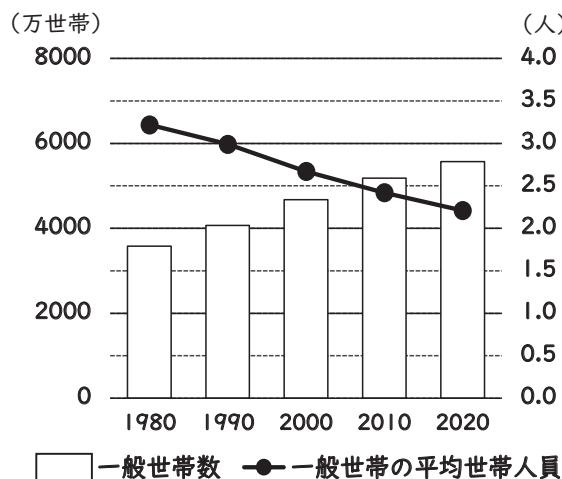
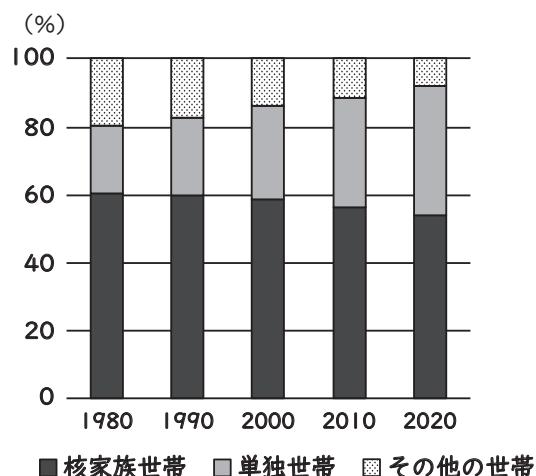


図2 一般世帯の家族類型別世帯数の割合



(表・図ともに国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集2023」より作成)

- ア 世帯の種類について、一般世帯は普通世帯または準世帯に分類され、一般世帯のうち、「一戸を構えて住んでいる単身者」は普通世帯に含まれるが、「間借り・下宿などの単身者」は普通世帯に含まれない。
- イ 1980年から2020年まで10年ごとにみると、一般世帯数は増加し続けており、2020年における一般世帯数は1980年における一般世帯数の2倍以上である。
- ウ 1980年から2020年まで10年ごとにみると、一般世帯数に占める単独世帯数の割合は増加し続け、2020年における一般世帯の平均世帯人員は2.5人より少ない。
- エ 1980年から2020年まで10年ごとにみると、一般世帯数に占める核家族世帯数の割合は減少し続け、2020年における核家族世帯数は1980年における核家族世帯数よりも少ない。

	ア	イ	ウ	エ
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	○	×	○	○
5	×	○	○	○

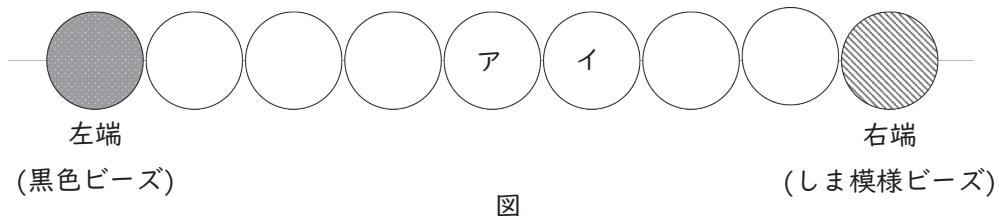
22 次の [ ] に入る英文として最も適切なものはどれか。1 ~ 5 から一つ選べ。

Subject: Meeting Request Date: 2024/4/16
Dear Cathy,
I hope this email finds you well. I am writing to ask that we meet to talk about the Fostering Community Connections (FCC) project.
I believe that a face-to-face discussion would be highly beneficial in ensuring our goals. Your knowledge and experience are essential, and I am eager to collaborate closely with you on this matter.
I would like to arrange the schedule for this meeting, so please let me know a time and location that is convenient for you. I hope to get your reply by email soon. Before our meeting, I will email certain documents related to the project. Thank you for your consideration.
Warm regards, Lucy
Subject: Re: Meeting Request Date: 2024/4/18
Dear Lucy,
[ ]
Please let me know if the meeting day is inconvenient for you. I am looking forward to our meeting.
Best regards, Cathy

- 1 I am delighted to confirm our meeting for next month. The day you suggested fits perfectly for my current schedule. I am eager to help with the project.
- 2 I appreciate your initiative in scheduling this meeting. I am available on May 2nd and would be happy to meet at my office.
- 3 I have received the project paper you sent. I will review it thoroughly and respond to you by May 2nd. I heard that your meeting on the FCC project went well.
- 4 Remember, I am very busy working for the other project held on May 2nd. I simply cannot find the time to meet with you in person. Let's handle this through emails.
- 5 Thank you for considering a face-to-face discussion. Your preference for written communication is noted. I agree that this can be a productive approach.

**23** 図のように、9個のビーズが糸でつながっている。9個のビーズは左端が10gの黒色のビーズ、右端が10gのしま模様のビーズ、残りは3gの赤色ビーズ3個、2gの青色ビーズ2個、1gの黄色ビーズ2個で構成されている。

連なっているビーズの中の3個の赤色ビーズのそれぞれ右側（しま模様ビーズ側）で糸を切断すると、重い順に13g、10g、7g、5gの4つのまとまりができる。また、連なっているビーズの中の2個の黄色ビーズのそれぞれ右側（しま模様ビーズ側）で糸を切断すると、重い順に18g、14g、3gの3つのまとまりができる。このとき、図中のアとイのビーズの色として適切なものはどうか。1～5から一つ選べ。なお、ビーズ間は切断した箇所以外のところでは離れないものとし、糸の重さは考えないものとする。



図

	ア	イ
1	黄	赤
2	黄	青
3	赤	赤
4	赤	青
5	赤	黄

- 24 次の文章の内容に合うものとして、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『民藝の機微 美の生まれるところ』

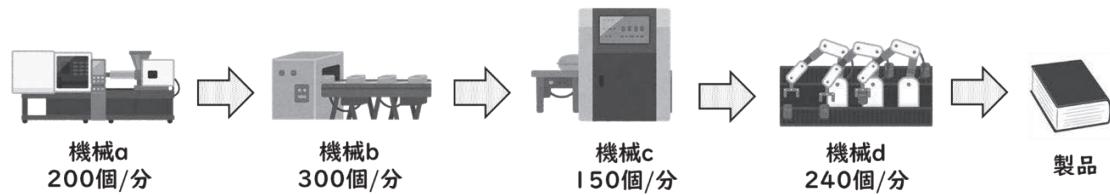
松井 健著 株式会社里文出版

18ページ9行目から20ページ4行目まで

(松井健『民藝の機微 美の生まれるところ』より)

- 1 伝統工芸の世界に身をおく工人や職人は、その工芸のなかで修業し、技を身につけていく過程で徐々に自分の我執や好み、利己心を發揮し、昔の優品に近づけていく。
- 2 伝統工芸の世界では、同じ伝統工芸のなかでも優劣をはっきりさせるため、個人で仕事をすることが多く、その工芸の昔の優品をもとに新たな創作をすることが求められる。
- 3 民藝の作家は、伝統工芸の工人や職人と同じで、長い修練の年月のなかで熟成されるつくり手の個性、いわゆる「小さな」個性を發揮することは、避けるべきだとされている。
- 4 民藝の作家は、伝統工芸の世界で美しいとみなされるものを、自分の美として受容しなければならないが、そのためには、伝統工芸の古い優品を自分の眼で発見しなくてはならない。
- 5 伝統工芸の工人や職人は、その古い優品を学び、目標にして精進することが求められるが、民藝の作家は自分の学ぶべき美しいものを自分で発見し、創作に役立てなくてはならない。

- 25** 図のように、ある製品は機械a～dがそれぞれの工程を順に行うことで作られる。図に示す数値は各機械の最高処理速度であり、最高処理速度以下なら、それぞれ自由に処理速度を設定できる。



図

機械a～dを計17台任意に用いて30000個の製品を作るとき、必要な時間は最短で約何分と予想できるか。最も近いものを1～5から一つ選べ。ただし、以下の【条件】に従って求めること。

**【条件】**

- ・処理は1個ずつ行われ、処理が終わったものから次の機械へ送られる。
- ・1分間に処理をする数は機械の台数に比例する。
- ・次の機械へ送られる時間は考えないものとする。

- 1 30.0分
- 2 32.5分
- 3 35.0分
- 4 37.5分
- 5 40.0分

**26** 次の図1～4は、2019（令和元）年に、全国に居住する満20歳以上の人々から無作為に抽出して実施された調査の結果を示したものである。図1、図2は「2018（平成30）年の1年間でのボランティア活動経験の有無」、「ボランティア活動への参加の妨げとなること」について、得られた3072人分の有効回答をまとめた結果を示している。図3、図4は、図1中の2018年の1年間にボランティア活動を「したことがある」と回答した人の「ボランティア活動に参加した分野」、「ボランティア活動に参加した理由」についての調査結果を示している。図2～4については複数回答の形式による回答数の多い上位5つの項目を示している。図1～4から確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。

図1 2018年の1年間でのボランティア活動経験の有無

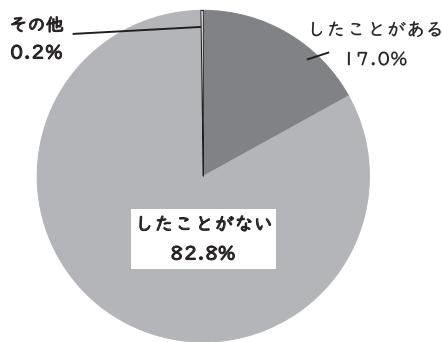


図2 ボランティア活動への参加の妨げとなること  
(複数回答)

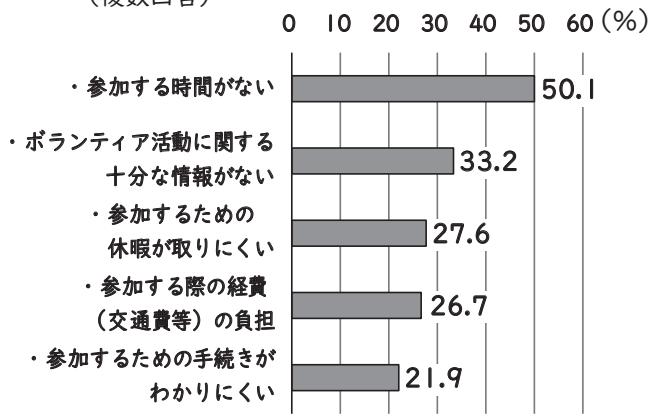


図3 ボランティア活動に参加した分野  
(複数回答)

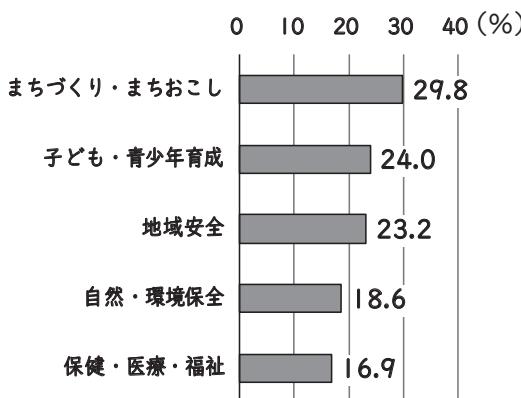
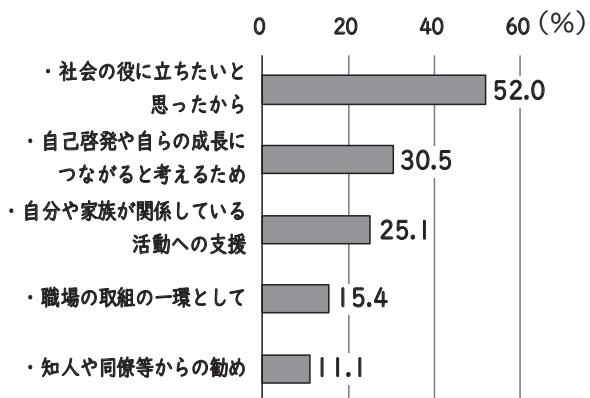


図4 ボランティア活動に参加した理由  
(複数回答)



(内閣府「令和元年度 市民の社会貢献に関する実態調査 報告書」より作成)

- 1 ボランティア活動への参加の妨げとなることを「参加する時間がない」と回答した人数は1000人以上であり、そのように回答した人の半数以上は2018年にボランティア活動経験のある人である。
- 2 2018年にボランティア活動経験のある人は、ボランティア活動に参加した分野において回答数の多い上位3つのいずれかの分野におけるボランティア活動に参加したことがある。
- 3 ボランティア活動に参加した理由を「社会の役に立ちたいと思ったから」または「自己啓発や自らの成長につながると考えるため」と回答した延べ人数は、500人以上である。
- 4 ボランティア活動に参加した分野を「まちづくり・まちおこし」と回答した人数は、ボランティア活動に参加した理由を「自己啓発や自らの成長につながると考えるため」と回答した人数よりも多い。
- 5 2018年にボランティア活動経験のない人のうち、ボランティア活動への参加の妨げとなることを「ボランティア活動に関する十分な情報がない」と回答した人数は、300人以上である。

- 27 次の案内文に書かれている内容として最も適切なものはどれか。1~5から一つ選べ。

## Let's Enjoy Bicycle Sightseeing!

Cycling in a fresh breeze is a great feeling. Our fascinating tourist attractions include the City Museum, the City Park, stylish sidewalk cafes, shops and small diners with a cozy atmosphere. You can quickly reach whichever places you want to go with easy pedaling, which makes our city a perfect location for bicycle tourism. Here we introduce the charms of bicycle sightseeing along with some tips to make your tour more memorable and fantastic. Check out the points below for planning your first bicycle trip!

### Quick to Access!

Our city is actually a great location for bicycle tourism because the main tourist attractions are all in the city center. Most tourist spots are located in flat areas, so pedaling a bicycle is easy.

### Convenient to Cycle!

Many tourist areas are equipped with bicycle rental spots, making them even more ideal for bicycle sightseeing. You can rent and return a bicycle wherever you go in the city center.

### Easy to Stop By!

Unlike car trips, bicycle trips allow you to drop in at a shop that catches your fancy. On a bicycle trip, you can also take narrow streets that are not accessible by car, so you may discover places that you wouldn't normally encounter.



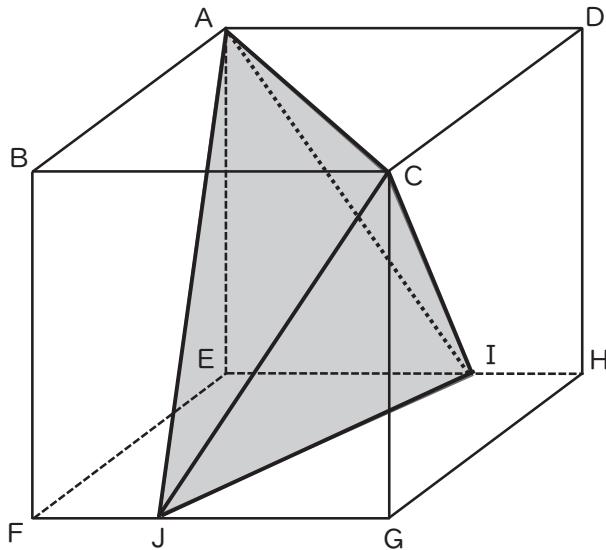
### Fun to Explore!

If you plan to go a little further from the city center, renting an electric-assisted bicycle makes it easier to ride up hills. Guided bicycle tours are also available, offering a different way to enjoy the countryside. For further information, please visit our website.

- 1 While it's easy to get to the City Museum by bicycle, it may be more difficult to get to a cafe or restaurant because of their locations.
- 2 Bicycle trips allow you to go through roads where cars cannot pass and to pause at a store that interests you.
- 3 This article gives you detailed information about guided tours, which provide a different way to enjoy your car journey.
- 4 This article provides useful information for those who want to purchase an electric-assisted bicycle so that they can visit some spectacular spots.
- 5 Tourist areas often offer bicycle rental spots, but electric-assisted bicycles make your tour more enjoyable because tourist attraction areas in the city center mostly have ups and downs.

- 28** 下図において、立体 ABCD-EFGH は 1 辺の長さが 6 cm の立方体である。 $EI = 4\text{ cm}$ 、 $FJ = 2\text{ cm}$  であるとき、立体 ACIJ の体積はいくらか。1 ~ 5 から一つ選べ。

図



- 1  $42\text{ cm}^3$
- 2  $48\text{ cm}^3$
- 3  $54\text{ cm}^3$
- 4  $60\text{ cm}^3$
- 5  $72\text{ cm}^3$

- 29** 次の文章の空欄に当てはまる言葉を入れて文章を完成させる場合、最も適切なものはどれか。  
1～5から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『美学』  
井島 勉著 株式会社晃洋書房

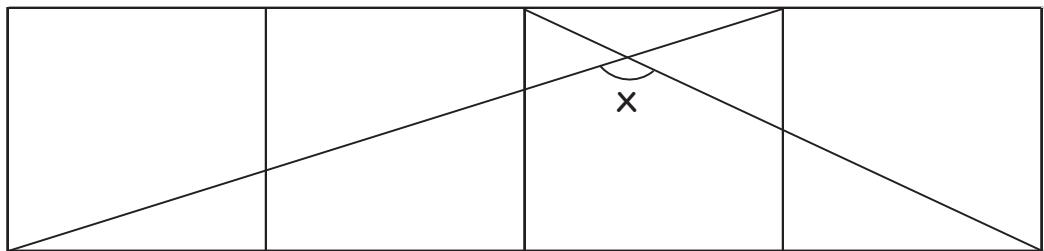
153ページ3行目から154ページ1行目まで

(井島勉『美学』より)

- 1 これを時間芸術として論じるより先に、言葉の芸術即ち言語芸術として考察されねばならず
- 2 これを言葉の芸術即ち言語芸術として論じるより先に、空間芸術として考察されねばならず
- 3 これを造形芸術として論じると同時に、言葉の芸術即ち言語芸術として考察されねばならず
- 4 これを視覚芸術として論じると同時に、空間芸術や時間芸術として考察されねばならず
- 5 これを造形芸術や言語芸術として論じるのではなく、空間芸術として考察されねばならず

- 30** 4つの正方形で表されるマスの中に、下図のように正方形の頂点から頂点へ二本の線を引いた。  
このとき交点にできた角Xの大きさはいくらか。1～5から一つ選べ。

図



- 1 120°
- 2 125°
- 3 130°
- 4 135°
- 5 140°





